

ICTを活用しよう

小学校の外国語の授業でどのようにICT 機器が活用されているかを紹介。ICT 機器の積極的な活用につながるようにしました。



6年 p.61 ICTを活用しよう

Let's Start

新学年の明るいスタートが切れるよう、5・6年の巻頭にスタート教材を用意。5年生は、3・4年生で触れた内容をふり返ることができるページを設けました。



5・6年 p.10 Let's Start 1 いつも「たいせつ」

左側を飛び出すように開いておけば、どのページを開いても「いつも「たいせつ」」が確認できます。

巻末カード

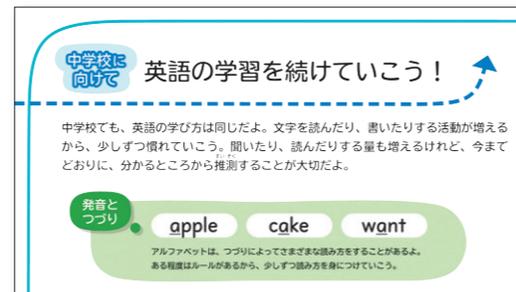
活動の際に使用する絵カードを、巻末に付けました。ハサミなして取り外しができるように、ミシン目がついています。



巻末カード

英語の学習を続けていこう！

中学校の英語学習で身につけていく力、できるようになることをわかりやすく紹介します。学習者のモチベーションを上げて、中学校につなげます。



6年 p.108-109 英語の学習を続けていこう！



小学校の先生になるために、毎日、英語の学習を続けていこう。

全体構成に関する工夫

これまで各学年9つあったUnitを8つにし、さらに各学年3つの「まとめ」の活動を新設しました。数Unitごとにある「まとめ」は、それまでに学習した語句や表現を使って取り組みます。Unitでの学習を、時間をおいて別の場面でくり返し活用するような構成にすることで、学習したことが定着するようにし、確かな学力の育成につながるようにしました。



言語材料の配列の工夫

例えば、中学年で使った好きなことをたずねる表現は、5年Unit1でWhat sport do you like?と、好きなスポーツをたずねる際に触れます。さらに5年Unit3でWhat subjects do you like?と、好きな教科をたずねる際にも触れます。また、中学年で登場したThis is my favorite place.という表現であれば、5年Unit8の町紹介で使えるようにしています。このように、場面を変えてスパイラルに既習表現に出会うことで定着を図れるようにしました。

語彙選定の工夫

文部科学省の教材 We Can! や Let's Try! との対応はもちろん、現行版の中学校外国語検定教科書や英検3～5級、CEFR-Jや国際的な語彙の基準等を基に語彙を分析し、教科書で触れる語彙を712語に設定しました。また、小学生がなりた職業の上位にある「保育士」「美容師」などを新たに加えたり、身の回りのものを表すものとして tablet や smartphone などに加えたりして、児童が使いたい語彙を参照できるように工夫しました。

Here We Go! 基本データ

年間70単位時間の授業に対応した、適切な教材数を設定しました。各Unitは7時間に統一しています。

※1 Let's Start や、言葉について考えよう、英語の物語を含んでいます。Let's Start は、1教材として数えています。

	5年	6年	合計
学習する主な語彙の数	506	206	712
Unitの数	8	8	
まとめの数(世界の友達 / You can do it!)	3	3	
他の教材の数 ※1	5	5	
Unitの配当時間	56	56	
まとめの配当時間(世界の友達 / You can do it!)	9	9	
他の教材の配当時間	5	5	
配当時間の合計	70	70	

学習に必要なすべてのコンテンツがいつでも視聴できます

教科書紙面にあるQRコードからは、アニメーションや実写の活動動画、リスニング音声などを自由に視聴できます。授業でも家庭でも、学習を支えます。

5年生 Unit 6 Hop! Story



場面設定やキャラクターの動きや表情を大切にアニメーションを、全Unitに設定しました。



5年生 Unit 8 Step 1 Small Talk



授業でのSmall Talkのきっかけになるミニアニメを、新たに収録しました。



5年生 Unit 4 Jump! Let's speak.



実写による言語活動のモデル動画を新たに収録し、ゴール活動をイメージしやすくしました。



教科書共通コンテンツ



感染症対策やSDGs、防災など、大切な内容を「教科書共通コンテンツ」として新たに収録しました。



教科書QRコード収録コンテンツ数

	5年生				6年生					
	Story	Let's watch.	Small Talk	他(※1)	Story	Let's watch.	Small Talk	他(※1)		
アニメーション	8	16	24	53	8	16	24	52		
実写動画	11	11	1	1	12	11	1	1		
音声	23	17	8	4	110	22	15	8	5	117
画像・PDF	Phrase Hunt		All About Me		Phrase Hunt		All About Me			
	8		1		8		1			
教科書共通コンテンツ	タブレットなどを使うときは / 感染症対策 / 防災 / SDGs / 学校で使う日本語				タブレットなどを使うときは / 感染症対策 / 防災 / SDGs / 学校で使う日本語					
	7				7					

※1 アルファベット筆順アニメーションなど ※2 Sounds and Letters、Picture Dictionary など

アニメーション × 201

実写動画 × 49

音声 × 329

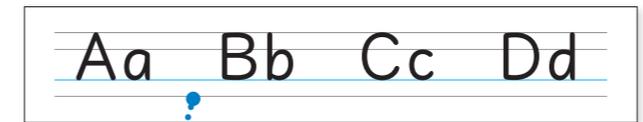
画像・PDF × 18

教科書共通コンテンツ × 14

5・6年生 合計611点のコンテンツを収録

読みやすく、書きやすい書体

オリジナルの英語の書体を独自に開発して使用しています。



オリジナルの英語の書体

- 文部科学省の教材 We Can! や Let's Try! で使われている書体と4線の幅を踏まえ、特別支援への配慮を重視した書体を自社で作成しました。
- 光村図書が発行する小学校国語や書写の教科書でも同じ書体を使用し、アルファベットやローマ字の学習が連携できるようにしました。

会話を聞いて、結衣のあこが

日本語はUD書体

- 日本語は、教科書のために開発されたユニバーサルデザイン書体を使用しています。弱視の児童にも読みやすく、書き文字としても正しい形の丸ゴシックです。
- 文字サイズは読みやすい大きさに、当該学年以上の漢字にはすべてふりがなを付しました。

特別支援への配慮

特別な支援を要する児童にとっても使いやすいよう、全ページにわたり、専門家の指導・校閲を受けました。

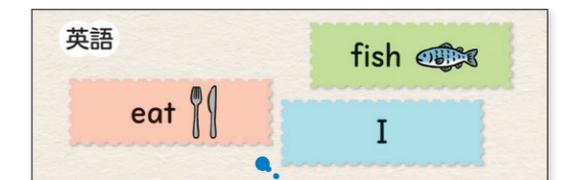
She is my teacher.
She can do kendama.

5年 p.64
Unit 5 Jump! Let's read.

英語の文は、可能な限り一文ごとに改行して文頭をそろえました。

カラーユニバーサルデザイン

色覚特性のある児童にも学習しやすい紙面を目指し、専門家の指導・校閲を受けました。



6年 p.60
言葉について考えよう 2

区別して示すときは、見分けやすい色使いにしました。

「教科書共通QRコンテンツ」を新設

新たなQRコンテンツとして、子どもたちといっしょに考えたい今日的課題を「教科書共通QRコンテンツ」にまとめ、教科書裏表紙のQRコードからアクセスできるようにしました。「タブレット使用時の注意点」「感染症対策」「防災」「SDGs」「学校で使う日本語と多言語」の5つのテーマのコンテンツがあり、専門家が監修をしています。保護者の方にも安心感をもってもらえるような内容で構成しました。



感染症対策を伝えるQR動画